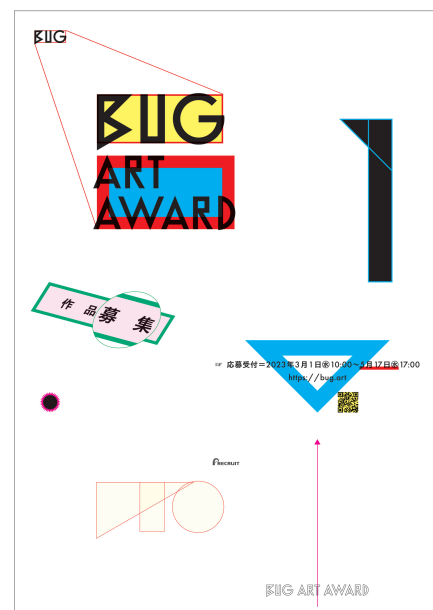


「この世界にバグを起こしてくれるような、未発掘の才能に賭けよう」 第1回 BUG Art Award 応募受付を3月1日より開始します

株式会社リクルートホールディングスが今年9月に設立するアートセンター*では、制作活動歴10年以下のアーティストに向けたBUG Art Awardを開催します。審査員からのフィードバックの提供や、展示・設営に関する相談会の開催などのサポートを行い、審査にまつわる過程でアーティストの成長を支援するアワードです。新しい表現に挑戦したい、アーティストとしてキャリアを築きたいという想いを応援します。開催は年1回を予定しており、第1回の応募受付期間は、3月1日(水)10時から5月17日(水)17時です。応募要項はBUG Art Award特設サイトをご確認ください。

▶ <https://bug.art>

リクルートホールディングスは、これまで『ひとつぼ展』(1992~2008年)や「1_WALL」(2009~2022年)のコンペティションを通じて、若い才能を発掘し、新たな表現の可能性を追求してきました。延べ846名の入選者がグループ展に参加し、108名のグランプリ受賞者が個展を開催しています。BUG Art Awardでは、これまでのコンペティションの目的を引き継ぎ、アーティストに対しより多くの成長機会の提供やサポートを行います。BUG Art Awardの「BUG」は、「Bet on Uncut Gems(原石に賭ける)」を意味します。「この世界にバグを起こしてくれるような、未発掘の才能に賭けよう」という思いを込めました。



<年齢や作品ジャンルの制限はなし>

応募資格に年齢制限は設けず、制作活動歴が1年以上10年以下の方を対象とします。また、新しい表現のための受け皿として、作品のジャンルは問わず、テーマ、手法も自由です。グループでも応募が可能です。

<作品のフィードバックや展示・設営に関する相談の機会を提供>

一次審査を通過したセミファイナリスト20名は、二次審査で審査員との一対一の面談を行い、結果に関わらず後日全員に審査員全員からのコメントが送られます。また、セミファイナリストのために二次審査に向けた展示プラン作成レクチャーを開催したり、ファイナリストを対象に展示設営の相談会を設けるなど、作品への評価や、今後役に立つ知見が得られる機会を提供します。

<作品制作や移動にかかる費用のサポート>

ファイナリスト6名には、ファイナリスト展のための作品制作費として上限15万円を支給します。また、東京近郊だけでなく全国からの応募をサポートするため、一都三県以外に在住の方には、二次審査時の往復交通費と、ファイナリスト選出時には、設営・撤去や打ち合わせ等を含む最大5回分までの往復交通費も支払います。

グランプリ受賞者は、個展開催の権利と、個展開催費(作品制作費+設営撤去費)が上限300万円まで提供されるほか、パンフレット制作や会場撮影を含めた広報サポートなども得られます。

応募方法は、オンラインで応募資料をアップロードしご提出いただきます。提出先のフォームは3月1日(水)に、BUG Art Awardの特設サイトでご案内します。

情報周知にご協力のほどよろしくお願いいたします。

■第1回BUG Art Award実施の流れ

・作品募集 3月1日(水)10時～5月17日(水)17時
オンラインで応募資料提出



・一次審査 7月19日(水)までに通過連絡
応募資料の審査によりセミファイナリスト20名を選出
セミファイナリストを対象に、二次審査までに、展示プラン作成レクチャーや
展示プラン・展示計画書についての相談会を開催します。



・二次審査 8月20日(日)
審査員と一対一の対面審査によりファイナリスト6名を選出



・ファイナリスト展 2024年1月24日(水)～2月18日(日)予定
ファイナリスト6名によるグループ展を開催
展示までに、ファイナリスト同士での打ち合わせや、
設営に関する相談会を実施します。



・公開最終審査会 2024年2月6日(火)予定
ファイナリスト展会期中の公開最終審査にてグランプリ1名を決定
ファイナリストが展示作品とグランプリ受賞時の個展プランについて
プレゼンテーションを行い、審査員の議論を経てグランプリを決定します。



・グランプリ受賞者個展 2025年2～3月予定

■審査員：※五十音順・敬称略

内海潤也(石橋財団アーティゾン美術館学芸員)

菊地敦己(アートディレクター/グラフィックデザイナー)

たかくらかずき(アーティスト)

中川千恵子(十和田市現代美術館アシスタント・キュレーター)

横山由季子(東京国立近代美術館研究員)

■出品料金：無料

■選出後の機会：

[ファイナリスト]

ファイナリスト展への参加

※東京駅直結のグラントウキョウサウスタワー1階で開催

・作品制作費15万円

※15万円を上限として、作品制作にかかった実費分を支払います。
15万円を上回る分はアーティスト自身の負担となります。

※東京都、千葉県、神奈川県、埼玉県以外に在住の方には、往復交通費をお支払いします。

会場での打ち合わせ2回、ファイナリスト展設営、最終審査会、ファイナリスト展撤去の最大5回分。

・広報(プレスリリース配信/広告出稿/チラシ・ポスターなどの告知物作成、大学や美術関係者などへの配布等)

・展示や設営に関する相談会の実施

・カメラマンによる展示風景撮影(スチル、動画)

[グランプリ]

グランプリ個展の開催

※東京駅直結のグラントウキョウサウスタワー1階で開催

・個展開催費(作品制作費+設営撤去費)300万円

※300万円を上限として、作品制作・展示にかかった実費分を支払います。
300万円を上回る分はアーティスト自身の負担となります。

※東京都、千葉県、神奈川県、埼玉県以外に在住の方には、往復交通費をお支払いします。個展設営、会場での打ち合わせ2回、トークイベント、個展撤去の最大5回分。

・広報(プレスリリース配信/広告出稿/チラシ・ポスターなどの告知物作成、大学や美術関係者などへの配布等)

・トークイベント(最低でも1回)の開催

・展示担当スタッフによる個展開催サポート(テーマ設定、展示プランの立案、展示図面の作成、その他アドバイス等)

・インストーラー(展示設営技術者)や展示担当スタッフによる個展の設営および撤去の協力

・カメラマンによる展示風景撮影(スチル、動画)

・展覧会レビューの提供

*プレスリリース「クリエイションギャラリーG8とガーディアン・ガーデンは2023年8月に活動終了。同年9月に新しくアートセンターがオープンします」

http://rcc.recruit.co.jp/wp-content/uploads/2022/08/202208_gallery_release.pdf

リクルートアートセンタープロジェクト ウェブサイト <http://rcc.recruit.co.jp/racp/>

本件に関するお問い合わせ先:

株式会社リクルートホールディングス リクルートクリエイティブセンター 桑間 Mail: ch_kuwama@r.recruit.co.jp Tel: 080-4172-6237